事業コード	H27-建-新-01		区 間	● 国庫補助 ○ 県単独			
事業名	地方道路交付金事業(改築)		部局課室名	建設部 道路課			
事業種別	一次改築(バイパス)		班 名	調整・企画管理班 (tel)018-860-2483			
路線名等	一般国道 101号		担当課長名	佐藤 和義			
箇所名	能代市竹生		担当者名	備前 亨			
プランと連関	政策コード	03	政 策 名	未来の交流を創り、支える観光・交通戦略			
	施策コード	05	施 策 名	県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進			
	指標コード	03	施策目標(指標)名	地域間ネットワークの構築			
1. 事業の概要							
事業期間	H 28 ~ H 33 (6 年)		総事業費	11.0 億円		国庫補助率	7/10
事業規模	延長 L=1,000m 幅員 W=6.5(9.5)m (1.50-3.25-3.25-1.50) 一部歩道有り						
事業の立案に至る背景	<p>一般国道101号は、青森県青森市から能代市、男鹿市、秋田市と県沿岸部の主要拠点を結ぶ幹線道路であり、物流や観光などの産業振興や、救急医療、地域防災などの機能を担う非常に重要な路線である。</p> <p>当該区間の車道の幅員は狭く急カーブもあることから、旅行速度の低下及び事故多発等、車両の安全な通行に支障をきたしている。第二次緊急輸送道路にも指定されている本路線の機能を保持するため、早急に整備を実施する必要がある。</p>						
事業目的	<p>○緊急輸送道路としての機能を確保する(第二次緊急輸送道路)</p> <p>○バイパス整備による安全で円滑な交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線形改良および幅員の確保による車両等通行の安全性等の向上 ・通過交通の排除による沿線住民である歩行者自転車等の安全性の向上 						
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			全 体	H 28 年度	H 29 年度	H 30 年度	H 31 以降
	事業費		1,103,000	50,000	50,000	200,000	803,000
	経費内訳	工事費	940,000			137,000	803,000
		用補費	63,000			63,000	0
		その他	100,000	50,000	50,000		0
	財源内訳	国庫補助	772,100	35,000	35,000	140,000	562,100
		県 債	297,810	13,500	13,500	54,000	216,810
その他							
一般財源	33,090	1,500	1,500	6,000	24,090		
事業内容			各種調査、橋梁予備設計	路線・用地測量、道路・橋梁詳細設計	用地買収、本工事	本工事	
調査経緯	○平成25年度 道路概略設計						
上位計画での位置付け	○第2期ふるさと秋田元気創造プラン重点戦略(観光・交通戦略)の「地域間ネットワークの構築」を推進する事業						
関連プロジェクト等	<p>○能代市総合計画後期基本計画</p> <p>○八峰町総合振興計画後期基本計画</p> <p>○秋田県能代都市計画区域マスタープラン</p> <p>○国道101号須田バイパス工区 道路改良事業(平成20~25年)</p>						
事業を取り巻く情勢の変化	<p>○須田自治会等より道路整備の要望書が提出されている。(平成26年)</p> <p>○能代市より道路整備の要望書が提出されている。(平成27年)</p>						
事業効率把握の手法	指標名	県管理国道改良率					
	指標式	改良率(県管理国道改良済延長/県管理国道実延長)					
	指標の種類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有	● 無	
	目標値 a	94.7 %		データ等の出典	道路課調べ		
	達成値 b	93.6 %					
達成率 b/a	98.8 %		把握の時期	平成 27 年 4 月			

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 点
必 要 性	○最小曲線半径が75mの急カーブに加え視距不足の箇所が存在し、旅行速度の低下、事故多発等、車両の安全な通行に支障を来している。また、通学路に指定されているが、視距不足により小学生が道路を横断する際に大変危険な状態となっている。 ○当該工区では5件の事故が発生しており、急カーブ付近では車両の正面衝突による重大事故も発生しているため、早期に整備する必要がある。	22 点
緊 急 性	○能代市、八峰町の総合計画の中の主要政策の一つに観光振興があり、国道101号を五能線沿線地域の連携強化・観光ネットワークづくりを進める上での主要路線としている。 ○当該工区南側及び北側は改良済みとなっており、一連の効果を発揮するため、早期に事業化する必要がある。 ○現況交通量に対し規定車道幅員が不足しており、車両の安全な通行に支障を来している。	20 点
有 効 性	○当路線は能代市だけでなく、青森県深浦町における緊急搬送にも使用される広域的な救急搬送路であるが、急カーブによる速度低下等、救急車両の運行に支障を来している。 ○第二次緊急輸送路に指定されており、整備による機能強化が期待される。 ○当路線は世界自然遺産に登録されている白神山地観光施設への主要アクセス路線となっており、道路整備効果は大きい。	14 点
効 率 性	○事業の費用便益比は2.07であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 10.1億円 ・総便益の現在価値 21.0億円 ○計画交通量は6,700台/日である。	15 点
熟 度	○須田自治会等より道路整備の要望書が提出されている。(平成26年) ○能代市より道路整備の要望書が提出されている。(平成27年)	15 点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III) 判定ランク I であり、事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。	86 点
総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留 評定結果から事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
当該事業区間は急カーブが多く5件の交通事故が発生するなど、歩行者の安全な横断や、車両の安全な通行に支障を来しているため、バイパス整備により安全性を向上する必要がある。 また、平成25年度に完成した須田バイパス工区と併せた一連の事業効果も期待できることから、事業実施の一次評価は妥当である。	

4. 財政課長意見

意見内容	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
計画区間においては急カーブや見通しの悪い箇所があり、走行速度の低下や急カーブ付近では車両の正面衝突事故が発生するなど、車両の安全な通行に支障を来している。 この区間は竹生小学校の通学路にもなっており、児童が道路を横断する際に危険な状況であることから、事業実施の必要性は認められる。	

5. 最終評価 (新規箇所選定会議)

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業の実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所評価
 適用基準名 道路改築事業 (地域間交流・連携促進)

事業コード (H27 - 建 - 新 - 01)
 箇所名 (能代市竹生)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題					
	道路構造上の欠陥箇所数 ・車道幅員<5.5m ・最小半径<100m ・最急勾配>5% ・冬期堆雪巾なし	3箇所以上	17	12	・最小半径 75m ・冬期堆雪巾なし 計2項目	
		2箇所	12			
		1箇所	7			
		0箇所	0			
	道路環境上の欠陥該当項目 ・現道の混雑度≥1.0 ・現道の旅行速度≤30km/h ・現道の事故率≥50件 ・通学路指定で歩道なし ・重大交通事故が発生	5件該当	18	10	・現道の旅行速度≤30km/h ・現道の事故率:89件 ・重大交通事故が発生 計3項目	
		4件該当	14			
		3件該当	10			
		2件該当	6			
		1件該当	3			
該当項目なし		0				
計	35	22				
緊急性	道路をとりまく環境等					
	関連事業の有無 ・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業	あり	10	10	・能代市、八峰町総合計画、都市計画区域マスタープラン ・須田バイパス工区道路改良事業 (平成20~25年)	
		なし	0			
	緊急度の高い課題の有無 老朽橋、災害危険箇所、冬期通行不能区間等	あり	10	10	・現況交通量に対し、規定の車道幅員が不足	
なし		0				
計		20	20			
有効性	道路の位置づけ					
	緊急輸送路	第1次輸送路	8	7	第二次緊急輸送道路	
		第2次輸送路	7			
		第3次輸送路	6			
		指定なし	0			
救急医療施設へのアクセス	直接アクセスする	7	7	山本組合総合病院		
	間接的に補完する	5				
	アクセスへの貢献は小さい	1				
計		15	14			
効率性	事業の投資効果等					
	費用便益比 (B/C)	1.0以上	10	10	B/C=2.07	
		1.0未満	0			
	計画交通量	5,000台/日以上	5	5	6,700台/日	
		1,000台/日以上~5,000台/日未満	3			
1,000台/日未満		0				
計		15	15			
熟 度	地元の状況					
	地元ニーズ	文書要望あり	10	10	能代市及び須田自治会等より要望書あり	
		口頭要望あり	5			
		要望なし	0			
	地元の協力体制	あり	5	5		
なし		0				
計		15	15			
合計				100	86	

2. 判 定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		